



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月4日

上場会社名 レシップホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7213 URL <http://www.lecip.co.jp/hd/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 眞
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 芳典 TEL 058-323-7647
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,970	13.3	0	—	7	—	△73	—
24年3月期第3四半期	7,917	△9.3	△391	—	△385	—	△307	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △95百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △329百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△11.58	—
24年3月期第3四半期	△48.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	9,114	5,117	56.1	800.79
24年3月期	10,347	5,308	51.3	830.76

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,117百万円 24年3月期 5,308百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	12.6	280	△43.2	300	△41.7	140	5.3	21.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。

詳細は、添付資料P3の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	6,399,100株	24年3月期	6,399,100株
25年3月期3Q	8,996株	24年3月期	8,934株
25年3月期3Q	6,390,120株	24年3月期3Q	6,390,270株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融緩和や景気対策等への期待感から、株式市場や為替相場に好転の気配が見られますものの、欧州債務危機問題および中国などの新興国経済の停滞を背景とする世界経済の減速懸念も強く、引き続き先行き不透明感の強い状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、引き続き中期経営計画「CE2012プラン」（2010～2012年度）の共通課題である「新商品開拓への力強い熱意」、「五つの総ての市場での海外展開」、「コスト競争力の強化」に向けた取り組みに注力してまいりました。

こうした活動の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、輸送機器事業において、バス用ICカードシステムやバス用LED灯具の納入が進みましたほか、S&D事業、産業機器事業においても順調に推移し、連結売上高は89億70百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

また損益面につきましては、営業利益は626千円（前年同期は3億91百万円の営業損失）、経常利益は7百万円（前年同期は3億85百万円の経常損失）となりましたが、法人税等を計上したことにより四半期純損失が73百万円（前年同期は3億7百万円の四半期純損失）となりました。当社グループは年間売上の多くが第4四半期に集中する傾向がありますことから、営業成績としてはほぼ当初計画どおりに進捗しております。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

(輸送機器事業)

当事業の売上高は51億63百万円（前年同期比22.8%増）、営業損失は21百万円（前年同期は4億36百万円の営業損失）となりました。市場別の売上高はバス市場向け製品が37億30百万円（前年同期比34.8%増）、鉄道市場向け製品が8億62百万円（同比6.6%減）、自動車市場向け製品が5億70百万円（同比11.3%増）となりました。主力のバス市場向け製品については、バス用ICカードシステムや車載用液晶表示器OBC、バス用LED灯具などが好調に推移いたしました。また、自動車市場向け製品についてもLED灯具が堅調に推移いたしました。一方、鉄道市場向け製品については、鉄道用灯具の販売は堅調に推移いたしましたものの、前年の北陸地区向けICカードシステム関連売上等の反動減により同市場向け売上は減少いたしました。

利益面については、増収効果により営業損失幅が大幅に縮小いたしました。

(S&D事業)

当事業の売上高は9億72百万円（前年同期比1.2%増）、営業損失は37百万円（前年同期は27百万円の営業損失）となりました。蛍光灯型LED灯具の売上が、前年度の上期に集中した大口需要の反動を受け、大きく減少いたしましたものの、LED電源の売上が第3四半期に入り伸長し、蛍光灯型LED灯具の落ち込みをカバーいたしました。

利益面については、LED関連商品の開発及び生産に関わる対応コストが増加したこともあり、営業損失幅が拡大いたしました。

(産業機器事業)

当事業の売上高は28億1百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は94百万円（前年同期比14.5%減）となりました。自動車用電装品向けプリント基板実装が、震災による一時的な落ち込みから急速に回復していることに加え、PHS基地局向け電源についても、震災後、基地局の設置が計画を前倒しして進められていることから好調に推移いたしました。一方、利益面については、商品構成の変化などの影響により減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億32百万円減少し91億14百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が8億78百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億41百万円減少し39億96百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が8億33百万円、1年内返済予定の長期借入金が2億60百万円、それぞれ減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億91百万円減少し51億17百万円となりました。主な要因は、配当金の支払い95百万円、および当四半期純損失の計上73百万円等により利益剰余金が1億69百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期予想につきましては、平成24年5月11日の決算短信で発表しました業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、LECIP（Singapore）Pte Ltdを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、特定子会社に該当していません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,009,952	491,353
受取手形及び売掛金	4,729,969	3,851,826
商品及び製品	342,622	467,236
仕掛品	503,240	641,185
原材料及び貯蔵品	647,859	666,765
その他	791,527	845,294
貸倒引当金	△1,618	△1,615
流動資産合計	8,023,554	6,962,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,092,042	1,069,403
その他(純額)	408,278	353,260
有形固定資産合計	1,500,320	1,422,663
無形固定資産		
117,989		134,969
投資その他の資産		
投資有価証券	313,024	293,979
その他	470,656	417,625
貸倒引当金	△70,458	△100,695
投資損失引当金	△8,000	△16,468
投資その他の資産合計	705,222	594,442
固定資産合計	2,323,532	2,152,075
資産合計	10,347,086	9,114,123
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872,128	2,038,614
短期借入金	—	485,000
1年内返済予定の長期借入金	472,388	211,561
未払法人税等	51,640	3,389
賞与引当金	303,235	123,760
役員賞与引当金	19,882	—
製品保証引当金	54,776	61,990
その他	786,590	752,941
流動負債合計	4,560,640	3,677,258
固定負債		
長期借入金	191,935	39,511
退職給付引当金	15,080	18,970
その他	270,759	261,232
固定負債合計	477,774	319,713
負債合計	5,038,414	3,996,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,645	735,645
資本剰余金	719,406	719,406
利益剰余金	3,842,427	3,672,583
自己株式	△14,197	△14,245
株主資本合計	5,283,282	5,113,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,313	24,613
為替換算調整勘定	△16,923	△20,851
その他の包括利益累計額合計	25,389	3,761
純資産合計	5,308,671	5,117,151
負債純資産合計	10,347,086	9,114,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	7,917,582	8,970,459
売上原価	6,414,462	7,001,945
売上総利益	1,503,119	1,968,514
販売費及び一般管理費	1,894,764	1,967,887
営業利益又は営業損失(△)	△391,645	626
営業外収益		
受取利息	32	41
受取配当金	3,950	4,697
為替差益	—	7,501
助成金収入	3,546	—
作業くず売却益	8,392	7,747
その他	9,068	7,143
営業外収益合計	24,990	27,131
営業外費用		
支払利息	8,480	5,308
債権売却損	388	825
為替差損	8,882	—
投資損失引当金繰入	—	8,468
災害による損失	—	4,876
その他	623	550
営業外費用合計	18,375	20,028
経常利益又は経常損失(△)	△385,029	7,729
特別利益		
投資有価証券売却益	—	27,737
特別利益合計	—	27,737
特別損失		
固定資産売却損	79	—
固定資産廃棄損	245	1,415
関係会社出資金評価損	16,381	—
投資有価証券評価損	—	973
特別損失合計	16,706	2,388
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△401,735	33,077
法人税、住民税及び事業税	42,739	13,428
法人税等調整額	△136,668	93,641
法人税等合計	△93,928	107,069
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△307,807	△73,992
四半期純損失(△)	△307,807	△73,992

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△307,807	△73,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,928	△17,699
為替換算調整勘定	△5,946	△3,928
その他の包括利益合計	△21,875	△21,628
四半期包括利益	△329,682	△95,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△329,682	△95,620
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注)	合計 (千円)
	輸送機器事業 (千円)	S & D事業 (千円)	産業機器事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	4,204,255	961,455	2,718,383	7,884,095	33,486	7,917,582
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,204,255	961,455	2,718,383	7,884,095	33,486	7,917,582
セグメント利益又は 損失(△)	△436,121	△27,567	110,747	△352,940	2,549	△350,391

(注) 「その他」の区分は、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	△352,940
その他の利益	2,549
全社費用(注)	△41,253
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△391,645

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注)	合計 (千円)
	輸送機器事業 (千円)	S & D事業 (千円)	産業機器事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	5,163,079	972,820	2,801,019	8,936,919	33,540	8,970,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,163,079	972,820	2,801,019	8,936,919	33,540	8,970,459
セグメント利益又は 損失(△)	△21,436	△37,839	94,695	35,419	3,711	39,131

(注) 「その他」の区分は、不動産賃貸事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	35,419
その他の利益	3,711
全社費用（注）	△38,504
四半期連結損益計算書の営業利益	626

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。